## 8号

# 東御市 と は まえ み 社協報 よ は まえ み

#### 平成18年1月16日発行

編集発行 社 会 福 祉 法 人 東御市社会福祉協議会 長 野 県 東 御 市 鞍 掛 1 9 7 (総合福祉センター内) TEL (0268) 62-4455 FAX (0268) 64-5695

社協報「ほほえみ」の名称は明るく夢をもって笑顔で暮らせる地域の福祉づくりを進めていくことから名づけられました。

障害者の日の集い

▼いただきましたできました



▲共同作業所クリスマス会

・支えあい ・助け合い ・励まし合う 地域づくりを 目指して



▲おいしいおせちが出来ました



▲サンフラワーズのクリスマス会。楽しい!

- ○福祉運営委員ってな~に!
  - ○おらほの区の福祉活動(栗林区・上八重原区)
    - ○月間スナップ
      - ○ボランティアだより「ふれあい」

ヨロシク!

# あけましておめでとうございます

#### 新年のごあいさつ

東御市社会福祉協議会 会長 寺田 泰明

新年あけましておめでと うございます。会員の皆様 には健やかに新年をお迎え のこととお慶び申し上げま す。



障害者福祉サービスにつ きましては、「支援費制度」

に代わり「障害者自立支援法」が施行されます。 障害の種別に係わりなく同じ制度に基づいて福祉 サービスを利用できると同時に、原則 1 割の負担 が義務付けられます。利用者にとって有意義なも のとなるよう願うものであります。

4年目となります「おらほの地域福祉づくり事業」につきまましては、支部での成果が上がってきておりますので今年は多くの支部で取り組んでいただけるよう予算化を図ってまいります。

社会福祉協議会の使命であります地域福祉の推進につきましては、おらほの地域福祉づくり事業や生き生きサロン等支部活動に重点をおき、支え合い、助け合い、励まし合う地域づくりを目指してまいりますので、ご理解のうえ変わらぬご協力をお願いし、新年のごあいさつといたします。

## 小山ユキさん、厚生労働大臣から 感謝状を贈られる

田沢区の小山ユキさんが、このほどボランティア活動実践の功労者として厚生労働大臣から感謝状が贈られました。この賞は、過去10年以上にわたりボランティア活動を行い、現在も率先して活動



を行っている人に贈られるもので、今回その功績 が認められ受賞されました。

## 福祉運営委員でな~に!

社会福祉協議会では、地域の福祉問題を把握し、問題の改善、解決にあたるために支部(区)の役員として各支区ごとに推薦いただき、特に民生委員やボランティアに取り組んでいる皆さんも委員として参加いただくよう支部(区)長さんにお願いしています。今回はその福祉運営委員の役割や活動についてお話します。

#### Q1 福祉運営委員のおもな役割はなんですか。

A 簡単にお話ししますと4つの役割があげられます。

#### ①福祉問題への対応

地域の中の福祉問題を早期に発見し、問題 が小さいうちに地域で対応したり、専門機関 へつなぐパイプ役です。

#### ②地域住民への情報提供

必要な人に、必要な福祉の情報を提供します。

#### ③緊急事態への対応

自分一人や家族だけでは対応できない緊急 事態に対して地域の連携を図ります。

#### ④助け合い・ふれあいの諸活動

ふれあい・生き生きサロン活動、三世代交流活動、福祉マップ作りなど各地域にあった活動を取り組みます。

- **Q2** 福祉運営委員の構成はどのようになっていますか。
- A 委員は、地域に詳しい民生児童委員や各種 団体の皆さんを含めて構成していただき各 支部(区)で選出をお願いしています。
- Q3 福祉運営委員の任期は何年ですか。
- A 任期は2年で半数交代が理想です。

## 栗林区

#### 栗林区福祉運営委員会



福祉運営委員長の 飯島美子さん

12月17日に、栗林公民館で開かれた 「生き生きサロン」。ボランティアグ ループのハーモニカ演奏で始まり、手 話ダンス、ハンドベル演奏と続き、「ね ずみの嫁入り」の寸劇では、集ったお 年寄りは手をたたいて喜んでいます。 会場には、笑顔があふれていました。

栗林区では昨年は、6回の「生き生 きサロン」を開催。琴演奏、会食会など、

> 毎回、趣向を凝らした内容を 企画してきました。そこには、 福祉運営委員長・飯島美子さ んの『笑いのあるひとときに』 との思いが詰っています。

「笑いは脳を活性化させま す。笑いを考えてやっていき たいと思いました」と話す飯



大笑いした寸劇 「ねずみの



島さん。参加したお年寄りは「おかしくて、うれしくて涙が出ま した」と話していました。 DIXOBICLがつ

各地域の福祉活動の状況を紹介するコーナー ~写経の修行~

朝夕の冷え込みも一段と厳しい晩秋の

▲会場も一体となって踊った「うかれ節」

11月21日、赤尾孝福祉運営委員長の呼び掛けで、丸子町の



▲長福寺の荻原住職



▲手本を見ながら写経…

です。皆さんからの情報をお待ちしています。 長福寺・荻原住職を招いて「写 経修行」を行いました。金井 道義区長ほか17人が上八重 原老人作業所に集まり、荻原 住職の音頭で般若心経を読経 したあと、手本を見ながらの 写経修行でしたが、全部書き 終わるまでには約2時間かか り、A3版紙いっぱいに見事 な般若心経を書き上げること が出来ました。

参加した人は「足の疲れも 忘れて、2時間の間、無言で 書き上げた経は生涯の思い出 になり、よい修行をさせても らいました」といいました。 書き写した般若心経は、住職 の奨めで全員家に持ち帰りま した。



▲赤尾孝福祉運営委員長



▲真剣に書く参加者

上八重原区福祉運営委員会••

# 月間スナップ/

## 介護者リフレッシュ

11月26日、春日温泉かすが荘で行われ、在宅で介護している人19人が参加しました。講師に理学療法師の高橋伊三郎先生を招き、日ごろの介護の悩みなどの相談を受けながら講演をしていただきました。おいしい料理と温泉でリフレッシュした一日でした。







## デイホーム(宅老所)、バスハイク

12月1日、デイホームくるみの家では鹿教湯温泉のかんぽの湯へバスハイクに出かけました。鹿教湯の温泉を堪能し、おいしい昼食を取り、楽しくおしゃべりをして一日ゆっくり過ごしました。

## ミニデイ忘年会

12月8日、市高齢者センターでミニデイサービスの忘年会が行われました。利用されている皆さん50人が、日ごろの練習の成果を発表したり、身体医学研究所の横井先生の指導で健康体操を楽しみ、笑い声の絶えない忘年会でした。







## 日赤奉仕団視察研修

12月1日、東御市日赤奉仕団の役員研修で長野市の基幹地域災害医療センターと防災市民センターを見学しました。災害医療センターでは災害時用の救援物資の備蓄、防災市民センターでは震度7の体験などを通し、あらためて日ごろの災害に対する心構えの必要性を感じました。

## 供同作業所クリスマス会

12月22日、布下、島川原、祢津の 三共同作業所が合同のクリスマス会 を開きました。みんなで飾り付けた クリスマスツリーやリボンなどの下 で、朝から丹精込めて作ったカレー ライス、野菜サラダ等をテーブルに 並べ、"メリークリスマス"を合唱し て美味しい料理をいただきました。 昼食会のあとは、ゲームや歌で楽 しいクリスマス会となりました。





## 第2回 障害者の日の集い及び福祉団体交流会開催



12月5日、東御市総合福祉センターにおいて、土屋東御市長はじめ保科県会議員ほか200人余の各種団体の皆さん出席のもとで開催されました。

この集いは、わが国が平成7年より毎年12月3日~9日を障害者 週間と定めたことにより、開催しています。

#### スローガンは、以下のとおりです。

- 1. 積極的に社会参加するとともに障害者の福祉の推進を図ろう。
- 2. 障害者にできるボランティア活動に参加しよう。
- 3. 思いやりの心を結集し、ふれあいの輪を広げよう。







## おせち料理

12月30日、社会福祉協議会では恒例となった"おせち料理"を民生委員の皆さんがまごころを込めて作り、子どものいない一人暮しの高齢者に配布しました。「心のこもったおせちをありがとう」との声も聞かれました。









## 〈社協役員視察研修会〉

11月7日に茨城県東海村社会福祉協議会へ先進地視察に行きました。豊かな財政力を基盤に総合福祉センター「絆」を中心としての福祉活動の取組みについて研修しました。

## ヘルパー 2級閉講式)

12月20日、総合福祉センターでヘルパー2級養成研修の閉講式が行われ、社協会長から18名の受講生に終了書が交付されました。この研修会は昨年6月から12月まで行われました。





### ボランティア だより 8 묵

# ふれあい

## アイマスク・車いす・高齢者擬似体験感想

11月18日から12月2日にかけて滋野小学校と祢津小学校で5、6年生を対象に出前講座が行われ ました。それぞれの学校で各種体験(高齢者擬似体験、車いす体験、アイマスク体験、手話・点字 体験)の中より希望を出してもらい学習しました。当日は、障害を乗り越えて活躍されている皆さ んの話を聞き、実際の体験を通して、自分との体や気持ちの違いを知り、どんなことが大変なのか を実感しました。**今回は滋野小学校児童の感想を掲載します。(抜粋)** 





アイマスク体験







▲車いす体験











#### 5 年生

#### 【車いす体験をしての感想】

- ★車いすの開き方は、かんたんにやっ ているのを見て、いざとなってやって みると、けっこうたいへんでした。車 いすをおしてみると、キャスターを上 げる時とかとってもむずかしかった。
- ★初めて乗ったので不安でした。でも のったときはビックリしたけどのって るうちにだんだんなれてきました。そ れで足の不自由な人のきもちがわかっ てきたようなきがしました。
- ★ぼくは初めて車いすを体験しました。 だん差、くねくね道、砂、ジャリ道、 坂道。少しこわい所もあれば、大変お もしろい場所もありました。
- ★私は、車イスの人がいたら、声をか け、手伝ってあげようと思いました。 車イスの人たちの、大変さがわかりま した。
- ★車いすに乗っている人が、こんなに 大変だったことが、体験をして初めて わかりました。とくに大変だったのは、 くだり道と、さか道、だんさの3つで す。だんさのときは、車いすがうくの で、乗っていてとてもこわかったです。
- ★私は車イスをおしたことがあります。 でも、だんさの所は、大変でした。ス テッピングパーを思いきりふまないと、 車イスが上がりませんでした。

# 田 前 羅 盛

#### 6年生

#### 【アイマスク体験・介助をしての感想】

- ★介助をしてみて、声がけの難しさを感じた。(早く言わなければならないことやタイミングが難しかった)
- ★介助はその人を安全に目的の場所に連れて行かなければならなくて、責任があるからすごく緊張した。

#### 【高齢者擬似体験をしての感想】

- ★「おばあちゃんもこんな感じなのかなあ」と思った。おばあちゃんが大変なときは手伝ってあげたい。
- ★今回の体験で体の不自由な人はとっても大変で怖い思いをしているし、一人ではできないこともあると いうことがわかった。
- ★介助してもらったとき、ちょっと複雑な気持ちになったので介助するときに、その気持ちを忘れないでいきたい。
  - ※次回は袮津小学校児童の感想を掲載します。

## 信州発ボランティア 地域活動フォーラム(県ボラ)



平成17年11月19日・20日に、松本市浅間温泉で開催された『信州発ボランティア地域活動フォーラム』(旧長野県ボランティア研究集会)、「地域の力~その源流に迫る~」をテーマに東御市より7人が参加しました。初日、オープニングとして、

『地域の力』でこう解決! ~松本の町会福祉に学ぶ~。「福祉ひろば」を拠点に多様なボランティアや助け合い活動を展開している、松本の蟻ヶ崎西町会の例を通し、コーディネーターを中心に町会長役・住民役から問題提起され、その解決について話し合われました。その後、参加者が7つの分科会の中から、自己課題や地域課題をもとに選び参加し、ボランティアの基本の確認、課題の解決方法、情報交換などの研修を積みました。

# 53838776100519A

これから随時紹介していきます。関心を持ちましたらご一報を!

#### サンフラワーズ

平成10年に、当時の健康管理委員 O B メンバーが中心になり発足した「サンフラワーズ」は、手話ダンスグループとして大活躍。昨年も地区の敬老会やイベントなどに、ひっぱりだこでした。会員は45人で、毎週金曜日午後に、指導者を迎えて学習しています。一昨年からは、子ども

講座も行っており、活動の幅も広がっているけるである が、代表の荒井悦子さんは「聴覚障害を持った人、高齢者、健常者が、のいるがらいながらいながらいながらいながらいないできます。それが魅力ですれると語っておりました。



東御市ふれあいフェスティバルで、 手話ダンスを

#### 音楽を楽しむ会 スキップ

「太鼓をやりたい」との声に応えて、平成13年に発足しました。現在は中学生以上のグループ(会員9人)と、就学前から小学生までのグループ(会員6人)の2グループが活動しています。中学生以上のグループは太鼓を中心に、もう一つのグループはリトミックなどの音楽療法を中心に、毎月第1・第3土曜日午前に、音楽療法士から指導を受けています。佐藤千枝代表は「障害のあ

る人が音楽を通して自 己表現したり、生活に 豊かさを感じられるよ う、自立支援していま す。自然体で理解して ほしいです」と話して おりました。会員とボ ランティア募集中です。 太鼓演奏を……



東御市ふれあいフェスティバルで、 太鼓演奏を……







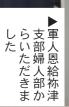
▼だきましたコトヒラ工業㈱からいた

▼いただきました からチャリティー がらチャリティー 東御キリスト教会



▶ 長野県理容衛生同

▼だきました ー売上金をいた 母の会からバザ くるみ幼稚園父







▶ 東御ライオン ただきまし



#### **善意をありがとう** (11・12月中の受付分です)

東御市立北御牧中学校中八重原支部 様
10,000円
(故)田口 しげ 様30,000円
ロイヤルグリーンクラブ
チャリティーゴルフ大会参加者一同 様337,000円
くるみ幼稚園父母の会 様
バザー売上金 10,000円
匿名様 車椅子他
東御キリスト教会様
チャリティーバザー売上金 70,086円
障害者の日の集い実行委員会 様 17,500円
東御市くらしの会 様 5,000円
長野県理容衛生同業組合上小支部 様   ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
別 府 清 信 様 70,740円
コトヒラ工業株式会社 様
コトヒラ工業労働組合様
北信ヤクルト販売株式会社 様 30,000円
東御ライオンズクラブ 様 50,000円
軍人恩給祢津支部婦人部 様 123,681円
直売会おはよう市 様 65,000円
匿 名 様 500,000円
●ウエスのご寄付(11、12月中の受付分)は次回

に掲載させていただきます。



▼きました 売㈱からいただ

**▼**いただきました おはよう市から

社会福祉協議会会費ご協力ありがとうございました 平成17年11月以降にご協力いただいた法人(敬称略)

㈱信越精密・㈱ドニー物産・天理教縣分教会 北信セメント(協)・長野第一物流㈱

あけましておめでとうございます。本年も東御市社協 報「ほほえみ」を、どうぞよろしくお願いいたします。 先日読んだ本に「人間の脳は『成長しよう』と考えると、 それを成し遂げるための神経回路が刺激されて、そこに 『成功回路』とも言える回路が発達する」とありました。 しっかり目標を掲げて、頑張りたいと思います。

(重原君江)